

旧江戸川(江戸川二丁目地区)スーパー堤防 工事説明会

○概要

■日時・会場・来場者数

日時	会場	来場者数
平成28年 10月5日(水) 19時～20時30分	江戸川区立 東部図書館	約50名

■説明会の様子



■説明内容

- ・東京都のスーパー堤防事業概要の説明
- ・江戸川二丁目地区における盛土築堤工事について

○ 主なご質問やご意見（1 / 4）

■ 盛土に使用する土について

Q 盛土に使用する土は、こういったところから現場に搬入する予定か。

A 2箇所から搬入します。1箇所は、江戸川区内のスーパー堤防工事箇所で作られている土を搬入する予定です。もう1箇所は、江東区にある東京都建設発生土再利用センターから搬入する予定です。2箇所とも法律によって定められた土質試験を実施し、どちらの土も上記法律に基づいた基準値以内であることを確認した土です。

参考：適用した法律は以下のとおりです。

- ・土壌汚染対策法施行規則(平成15年3月6日環境省告示第18・19号)
- ・ダイオキシン類による大気汚染、水質の汚濁(水底の底質の汚染を含む。)及び土壌の汚染に係る環境基準(平成14年7月22日環境省告示第46号)

○ 主なご質問やご意見（2 / 4）

■ 盛土に使用する土について

Q 盛土に使用する土は、1日に何台のダンプカーで搬入する予定なのか。

A 1日で60台から100台を予定しております。

Q 盛土に使用する土を、川側から船で搬入することはできないのか。

A 川側から船で搬入することも検討いたしましたが、費用の面で陸上からの搬入といたしました。

■ 工事車両による周辺道路の交通渋滞について

Q 盛土に使用する土を搬入するダンプカーで、周辺道路が渋滞することはないのか。また、安全には十分に注意してもらわないと困る。

A 安全に十分注意して施工していくとともに、渋滞が発生しないよう最善を尽くして参ります。

○ 主なご質問やご意見（3 / 4）

■ 工事中の高水敷の扱いについて

Q 高水敷は、旧江戸川の暫定係留施設利用者のみが通れるのか。
また、通行できる幅はどのくらいになるのか。

A 高水敷は、基本的に旧江戸川の暫定係留施設利用者しか通れません。
通路幅については、本工事中は約1mで、今後スーパー堤防が完成した際には、約3mとなる予定です。

Q 現在、「武蔵野の路」を通行している自転車は、高水敷を通行させるのか。
また、通行させる場合は、出入口に交通誘導員を配置するのか。

A 「武蔵野の路」を通行する自転車を、高水敷に入れることはありません。
そのため、出入口には交通誘導員も配置いたしません。

○主なご質問やご意見（4 / 4）

■スーパー堤防事業について

Q スーパー堤防は、どのような効果があるのか。また、今回の工事区域の前後で、スーパー堤防の事業計画があるのかを教えてください。

A 今の旧江戸川の防潮堤よりも高くなり、水害に対してより安全になります。また、仮に水害や地震で被災したとしても復旧が早く、何かあったらすぐ直せるという特長があります。さらに、堤防を緑化することにより環境もよくなります。

スーパー堤防の事業は、背後の用地と一緒に整備していくため、この工事区域の前後では、今のところ事業計画はありません。